

# 関根まみ子の地域実績!!

●皆さまのお声から実現しました!●



## 道路の改修!(一之江3丁目)

地域の方から、「道路がでこぼこしていて大変歩きにくく、路面を修繕してほしい」とのご相談をいただきました。さっそく区土木部保全課に要望しました。現地調査のうえ、ご近所の皆さまの協力のもと、このほど道路がきれいに改修されました!



## 交差点に安全対策の看板設置と道路標示の設置!(西一之江3丁目)

この交差点では、抜け道のためスピードを出す車と自転車、歩行者との接触などが頻繁に生じていました。車の自損事故も相次ぎ、地域の方から「ぜひ安全対策を!」とのご要望をいただきました。さっそく現地を調査し、区土木部保全課に対応を要望しました。その結果、このほど2枚の注意看板と「止まれ」を強調する道路標示が為されました!



## 横断歩道と歩行者信号の設置!(一之江3丁目涼風橋前)

この交差点は、涼風橋を下りてくる車と自転車、歩行者との事故が多いところですが、横断歩道はコの字型で歩行者信号は1カ所のみでした。「安全対策のため、横断歩道と歩行者信号の更なる設置を!」との地域の方からの切実なお声に、さっそく土木部と警視庁へ要望。上野和彦都議会議員とのネットワークにより、粘り強く要望を重ねた結果、このほど設置が実現されました!



## 暗い道に外灯を設置!(松江2丁目)

日が暮れると真っ暗になるこの道沿いで、ある夜、放火によるぼや騒ぎがありました。付近の住民の皆さまの機転で事なきをえましたが、「大変物騒なので、ぜひ外灯をつけてもらいたい!」との地域の方からご要望が寄せられました。さっそく土木部街路灯係に現地調査と外灯設置を要望しました。地元町会のご協力も得て、このほど設置が実現!「明るくなってこれで安心です!」とのお声をいただきました!



## 平成30年度の新しい施策として、提案・要望が実現しました!!

### 〈SOSの出し方教育〉の全校実施へ!

日本では、10代~20代における死因の第1位は自殺という厳しい現実があり、若者の自殺対策が喫緊の課題です。関根まみ子区議は、「SOSの出し方教育」を全学校で徹底すべきと要望してきました。その結果、江戸川区では平成30年度から、全小中学校で「SOSの出し方教育」を実施することが決定しました!!「子どもが悩みを抱えた時には助けを求めていること」・「身近な大人がきちんと受け止めること」を、しっかりと進めていきたいと思ひます!

### 生活保護世帯に、民間緊急通報システム「マモルくん」の助成が実現!

「マモルくん」は、万一の時にボタンを押すと、救急訓練した警備員が24時間駆けつけてくれる江戸川区独自の施策です。火災感知器や生活リズムセンターもつき、不安のある65歳以上の熟年者にとっては強い味方です。しかし、生活保護世帯には助成金がありませんでした。相談を受けた関根まみ子区議は、区生活援護課にその実態を知らせ、改善を要望してきました。その結果、平成30年度から助成が開始されることとなりました!!

## 歩行者用の路側帯を設置!(松江6丁目)

小学校の通学路であるこの道路は、途中までしか歩道がありません。ガードパイプのスペースもなく、路側帯もほぼ消えかかっていた。地域の方から「通学途中など、子ども達が危ないので白線をしっかり引いてほしい!」との要望をお聞きしました。さっそく、土木部保全課に連絡。現地調査のうえ、歩行者の通行スペースを確保する路側帯が、新たに新大橋通りまで設置されました!

